

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	社会復帰促進等事業に関する検討会等経費		担当部局庁	労働基準局労災補償部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度		担当課室	労災管理課		木暮 康二		
会計区分	労働保険特別会計労災勘定		施策名	Ⅱ 2 4労働災害に被災した労働者等の社会復帰に向けたリハビリ等を支援する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項乃至第3項		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	労働者災害補償保険法に基づく社会復帰促進等事業に関しその費用負担者である使用者団体の代表と厚生労働省とによる社会復帰促進等事業の円滑な実施やあり方についての検討会を開催すること等により、適正な社会復帰促進等事業の実施を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会復帰促進等事業の効率的・効果的な事業運営を図るため、各事業の性格に応じPDCAサイクルによる目標管理を行い、その事業評価の結果に基づき予算を毎年度精査するとともに、合目的性と効率性を確保するため、本検討会を年2回開催すること等により各事業の必要性についての徹底した精査を継続的に実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	18	7	4.8	4.7	6.7	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	18	7	4.8	4.7	6.7	
	執行額	0.6	0.318	0.303				
執行率(%)	3.3%	4.5%	6.3%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	会議の出席委員全員から、当該会議が有用であった旨の回答をいただく。 ※平成22年度以前は成果目標を設定していない。		成果実績		-	-	-	100%
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	年度中に2回社会復帰促進等事業に関する検討会を実施する。 ※平成22年度以前は活動指標を設定していない。		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
					-	-	()	(年2回)
単位当たりコスト	-		(円/)	算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	庁費	3.3	3.3	旅費の執行見込みの増による増				
	謝金	0.8	0.8					
	旅費	0.6	2.6					
計	4.7	6.7						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本経費は社会復帰促進等事業のPDCAサイクルによる不断のチェック及び最新の医学的知見を踏まえた労災認定を行うために不可欠なものであるが、本事業実施のための必要額については執行実績を踏まえ精査する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>当検討会の開催については今後とも必要であり、検討会経費については今後も引き続き措置していく必要。(なお、予算積算も適切になされている。)</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
0.3百万円(平成22年度執行額)

〔社会復帰促進等事業に関する検討会等経費〕



A.事務費
0.3百万円

〔会議速記料、検討会等出席謝金、
検討会等出席旅費、実態調査旅費等〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.000	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					